

問1 古事記と日本書紀に記された神話を記紀神話というが、その神話の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 海の幸と山の幸を互いに交換して、それぞれ豊かな生活ができるようになった起源を語っているのが、海幸彦と山幸彦の話である。
- イ 天孫降臨と言われているのは神武天皇が高天原から中つ国に降りてきた話である。
- ウ ヤマトノオロチをスサノオが退治する話は、出雲が舞台になっている。
- エ スサノオは自分の身の潔白を示すために、アマテラスの前で禊を行った。これが禊の起源である。
- オ 「因幡の白兔」として知られるのは、「ワニ」をだまそうとして皮をはがれた白兔をオオクニヌシが助ける話である。

問2 神社の境内にあるものや建築物などの説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 神社に参拝すると手水舎と呼ばれる建物があり、そこでまず2拝2拍手1拝を行ってから参拝する。
- イ 拝殿とは、御神体をおさめてある建物である。
- ウ 社務所には神職や巫女などがいるが、そこは拝礼が行われる場所ではない。
- エ 本殿にはご神体が置かれているが、拝殿と別の建物になっている場合や一続きの場合がある。
- オ 神楽殿は神に対する舞を行なう重要な場所なので、小さい神社でも必ず設けられている。

問3 神社の歴史に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 二十二社と呼ばれる制度は、明治政府が定めたもので、伊勢神宮など代表的な22の神社が含まれる。
- イ 総社という地名が日本各地にあるが、これは平安時代に上野、備中、飛騨といったそれぞれの国の神社の神をまとめてまつた神社(総社)があったところと考えていい。
- ウ 官幣大社あるいは国幣大社という名称は、非常に重要な神社に与えられるもので、奈良時代から続いている。
- エ 式内社というのは、10世紀の『延喜式』において、その名前が記されている神社で、由緒が古いことがわかる。
- オ 神社本庁は明治維新とともに置かれたもので、全国の神社を統括する組織である。

問4 明治以降の神道についての適切な説明となっている記述を、次から2つ選びなさい。

- ア 明治政府は神仏分離の宗教政策をとり、神社と寺院、神職と僧侶を明確に分けるようにした。
- イ 明治政府は神道を国教と定め、すべての国民がこれを信仰するように求めて、各家庭に神棚をもうけることを義務づけた。
- ウ 戦前には神道十三派と呼ばれる教派があり、禊教、金光教、御嶽教などはここに含まれていた。
- エ 第二次大戦後、信教の自由が原則となったので、一般の人でも伊勢神宮への参拝が自由にできるようになった。
- オ 第二次大戦後は、女性も神職になれるようになったが、女性の宮司はまだ認められていない。

問5 現代における日本の年中行事や人生儀礼についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 例年、初詣客が最も多い宗教施設は、明治神宮である。
- イ クリスマスやハロウィンが急速に日本社会に広まったのは昭和前期である。
- ウ 初宮詣というのは、両親が生後1年以上たった子供を神社に連れて行って神職から祓いを受ける儀礼である。
- エ 結婚式は1980年代には神前結婚式が最も多かったが、21世紀においてはキリスト教式が最も多くなっている。
- オ 葬儀を仏教式で行う人は急激に減っており、代わりに神道式で行う人が増え、21世紀にはいつてからは神葬祭の割合が1割を超えるようになっている。

問6 日常日本人が使っている言葉にはもともと仏教用語であるものが少なくない。これについて適切な理解となっているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 宗教という言葉は、もともとそれぞれの仏教宗派の教えという意味であった。
- イ 四苦八苦とは、人間が生きている上で避けたい生老病死の4つの基本的苦しみと、さらに4つの苦しみを示した仏教の考えである。
- ウ 優柔不断とは、迷いを断ち切って悟りを開くという仏教の教えからきている。
- エ 不老長寿とは、仏教を信仰していることでいつまでも精神的に若く、長寿が保たれるという教えである。
- オ 他力本願とは、すべての人を救うという阿弥陀仏が立てた願いを信じることで、浄土宗や浄土真宗などでは教えの中核にある。

問7 現代日本の仏教の戒律について適切に述べてあるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 僧侶でも妻帯する人が多いが、僧侶の妻帯が可能になったのは戦後のことである。
- イ 禅宗だけは、今でも妻帯を禁じている。
- ウ 僧侶の妻帯が禁じられていた江戸時代にも、浄土真宗の僧侶の妻帯は認められており、今日に至っている。
- エ 僧侶の肉食が公に認められたのは明治初期のことである。
- オ 僧侶は檀家から招待された席で出された以外、肉類を食べることは禁じられているので、通常は精進料理しか食べない。

問8 学生たちに自分の家の宗旨について調べさせたが、その宗派に関して正しく把握したと考えられるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「私の家は代々浄土真宗でした。浄土真宗は日本の仏教宗派の中で、現在最も信者数が多いことが分かりました。」
- イ 「私の家は代々臨済宗でした。禅宗の一つの宗派であると分かりました。」
- ウ 「私の家は代々浄土宗でした。親鸞というお坊さんが始めたということが分かりました。」
- エ 「私の家は代々曹洞宗でした。開祖は道元という人で平安時代初期にできた宗派であることが分かりました。」
- オ 「私の家は代々真言宗でした。開祖は弘法大師と呼ばれる空海で永平寺が本山であることが分かりました。」

問9 日本における仏教的年中行事を一般の人に説明するとき、適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「降誕会というのは花祭りの名前で親しまれていますが、お釈迦様の誕生日(4月8日)を祝うものです。」
- イ 「彼岸会は春分の日と秋分の日を中日として、その前後7日間にわたって行う行事ですが、聖徳太子の霊を慰めるために行われたのが始まりです。」
- ウ 「盂蘭盆会とは春秋のお彼岸のときに行われる先祖供養の行事です。ご先祖様の霊をお迎えする習俗が各地にあります。」
- エ 「12月8日は成道会と呼ばれていますが、お釈迦様が悟りを開いたとされた日に行われる行事です。」
- オ 「除夜の鐘は大晦日に煩惱を祓うために撞きますが、太陽暦が導入された明治期に始まった行事です。」

問10 現代日本における仏教式の葬儀、年忌法要に関わる説明として、適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 現代では圧倒的に火葬が多いが、これは歴史的には仏教によって日本にもたらされた葬法である。
- イ 四十九日と呼ばれる法要は、故人が寺院に正式に埋葬されてから49日目に行う法要である。
- ウ 一周忌は、亡くなってから1週間後に行われる法要である。
- エ 三周忌は、亡くなってから2年後に行われる法要である。
- オ 無縁仏と言われるのは、僧侶による葬儀が営まれなかった死者のことである。

問11 日本のキリシタンに関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 島原・天草一揆において、原城に籠城して戦い、戦死したキリシタンたちの多くは、現在では教皇庁から殉教者と認められている。
- イ 長崎県・奈留島の江上天主堂など、世界文化遺産候補になっている五島列島の教会は、キリシタン時代の17世紀に建設されたものである。
- ウ 大阪にも徳川幕府による禁教期を通してキリシタンが潜伏していた地域がある。
- エ 現在の長崎市で処刑され、聖人の列に加えられた日本26聖人はすべて外国人の神父や修道士であり、一般信徒は含まれていない。
- オ 第二バチカン公会議までカトリックの典礼はラテン語で行なわれており、キリシタン時代の典礼もラテン語であった。

問12 現代日本のキリスト教に関する記述のうち適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 現在日本にあるプロテスタント教派が本格的に活動を始めるのは明治以降である。
- イ 日本におけるキリスト教徒は戦後だいに増え、現在では全人口の1割近くに達している。
- ウ 上智大学、清泉女子大学、南山大学などはカトリック系の大学であり、明治学院大学、立教大学、関西学院大学、西南学院大学などはプロテスタント系の大学である。
- エ 日本人でカトリックの修道女になる人はいるが、プロテスタントの牧師になった女性ははいない。
- オ 日本人でカトリックの司教になった人は数多くいるが、枢機卿になった人はまだいない。

問13 近代以降に日本に到来したキリスト教の教派やキリスト教系の新しい団体に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア エホバの証人(ものみの塔)は第二次大戦後に韓国で形成された教団であり、日本でも王国会館と呼ばれる施設を拠点に布教をしている。
- イ 末日聖徒イエス・キリスト教会は通称モルモン教であるが、米国のユタ州に本部がある。東京には神殿がある。
- ウ ロシア正教の布教は、ニコライによって幕末から始められたが、現在の日本の東方正教会の信者数はカトリックに比べてずっと少ない。
- エ フランスで19世紀に創始された救世軍は、戦後の日本における社会鍋の活動などで広く知られるようになった。
- オ 第二次大戦後はキリスト教の宗教活動が大幅に自由になり、宣教師たちは、教育への関心を抱くようになった。

問14 韓国の現代の宗教動向の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 韓国では戦前に日本の神社が数多く建てられたが、戦後もそのいくつかが神社として残り、韓国人の中には参拝する人もいる。
- イ 韓国のプロテスタント教会は1960年代以降増加し、日本で活発に布教する韓国系教会もある。
- ウ 韓国には日本の宗教の信者となる人たちもいるが、そのうち最も信者が多いのは天理教である。
- エ 韓国の仏教の最大宗派は曹溪宗であり、総檀家数は800万世帯を超えと言われる。
- オ 韓国では現代においても、先祖祭祀であるチェサの儀礼が行われている。

問15 朝鮮半島の宗教をめぐって日本の学生たちが会話しているが、内容的に適切な発言となっているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「韓国は日本よりキリスト教信者の割合が多く、政府の統計では人口の3割近くを占めているみたいだね。」
- イ 「韓国ではキリスト教に次いで道教の信者が多いので、韓国にはあちこちに占い師がいるというね。」
- ウ 「2017年に韓国の大統領に就任した文在寅氏はカトリックの信者と聞いたけど、歴代の大統領の半数ほどはキリスト教徒だと言われているね。」
- エ 「北朝鮮では宗教活動は禁じられているけれども、実は人口の1割ほどはキリスト教会に通っているというね。」
- オ 「現在北朝鮮となっている地域は、歴史的にも仏教の影響がまったく及ばなかった所だと言われているね。」

問16 現在の台湾の宗教状況について適切に述べてあるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 台湾にはモスクはないが、それはイスラム教徒が公的には活動を認められていないからである。
- イ プロテスタントとカトリックを合わせた台湾のキリスト教信者は、人口比では日本よりも高い。
- ウ 日本の植民地時代に多くの日本宗教が台湾で布教を行ったが、現在は台湾で布教活動をする日本の宗教団体はない。
- エ 台湾には各地に媽祖廟があるが、今でも農耕神として農民から篤く信仰されている。
- オ 台湾には儒教も伝わっており、台北や台南をはじめ孔子廟が各地にある。

問17 現代中国における宗教状況について適切に述べてあるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 中国では、近年プロテスタントと仏教の信者の増加が顕著である。
- イ 中国の公認宗教は、カトリック、プロテスタント、儒教、道教、仏教である。
- ウ 中国共産党は、21世紀になってから、党員の宗教団体所属や信仰を認めるようになった。
- エ 中国では学校教育においてキリスト教の歴史などを教えることが認められている。
- オ 北京や上海などの大都市においては、近年国外の宗教団体からの支援を受けたキリスト教系大学が設立されるようになった。

問18 次の文章は中国にある宗教遺跡・宗教施設ツアーの企画案であるが、適切に中国の宗教文化を理解した内容になっているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「敦煌に行きましょう。ここにある石窟には多くの仏像があり、中国沿岸部で栄えた仏教が西方にも広がっていったことを示しています。」
- イ 「西安に行きましょう。ここには西遊記で知られている三蔵法師玄奘ゆかりの大慈恩寺があります。」
- ウ 「北京に行きましょう。市内にある天壇は唐の時代に建てられ皇帝が祭祀を行った場所です。ユネスコの世界遺産にしようという運動が起こっています。」
- エ 「河南省の登封に行きましょう。ここにある嵩山少林寺は達磨大師ゆかりの寺です。」
- オ 「曲阜に行きましょう。ここは孟子の生誕地として知られており、ユネスコの世界遺産にもなっています。」

問19 陰陽五行説は中国で形成され、古代から東アジアに広く影響を及ぼした考えであるが、これに関する適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア 陰陽説は陰と陽の対立が強調されており、避けるべき陰の状態をどうやって陽の状態にするかが説かれている。
- イ 陰陽説では、男性は陽で女性は陰、剛は陽で柔は陰、天は陽で地は陰といった対応をさせる。
- ウ 五行説では万物は「木」・「火」・「土」・「金」・「水」の5つの要素からなると考えるが、それらがどういう関係をもつかについては、五行相生説、五行相克(剋)説などがある。
- エ 五行説は、すべての事象は「赤」・「青」・「黄」・「黒」・「白」の5つの色の原理によって説明できる、とする考えである。
- オ 五行説をもとにした十干と十二支を組み合わせたのが干支(えと)であるが、干支を暦に利用したのは日本だけである。

問20 上座仏教の在家信者の宗教的実践についての説明として正しいものを、次から2つ選びなさい。

- ア 僧侶に対し食事や金品などのお布施を行い功德を積むことが重視されている。
- イ できる限り五戒を守るよう心がけることが大切とされている。
- ウ 年に一日は227項目の戒律を守ることが推奨されている。
- エ ブッダ成道の地であるインドのブッダガヤーに、一生に一度は巡礼することが、在家信者の義務である。
- オ お盆期間の墓参りの風習を大切にしている。

問21 上座仏教についての説明として正しいものを、次から2つ選びなさい。

- ア 僧侶間の会話は現代においても原則的にパーリ語を用いて行われる。
- イ 上座仏教において最も重要な聖典はパーリ三蔵である。
- ウ 寺院にある本尊は基本的に釈迦像である。
- エ 僧侶として出家するのは、一般的に特定の家系に属する者だけである。
- オ 僧侶として一度出家すると、二度と還俗できない。

問22 東南アジア諸国の宗教についての説明として正しいものを、次から2つ選びなさい。

- ア タイは上座仏教の国であるので、イスラム教徒(ムスリム)はいない。
- イ ベトナムにおける仏教寺院の半数以上は、上座仏教の寺院である。
- ウ フィリピンではキリスト教徒が総人口の9割ほどを占め、その大半はカトリック信徒である。
- エ マレーシアでは、ムスリムが総人口の半数以上を占め、残りの大半はキリスト教信者である。
- オ インドネシアは、国別に見ると世界最大のムスリム人口を有している。

問23 ヒンドゥー教について適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア ヒンドゥー教には多くの神々がいるが、それぞれのヒンドゥー教徒は、その中の1つの神だけを信奉している。
- イ ヒンドゥー教徒の人口が最も多い国は、インドネシアである。
- ウ ヒンドゥー教では輪廻を否定する考えが一般的に強い。
- エ ヒンドゥー教において、ヴェーダは古代から伝えられる聖典の1つとされている。
- オ ホーリー祭は、ヒンドゥー教の春の祭りとして有名で、色のついた水をかけあつたりする。

問24 南アジアの宗教についての説明として正しいものを、次から2つ選びなさい。

- ア 現代インドで最も人口の多い宗教は仏教である。
- イ ネパールは仏教徒が人口の大半を占め、多くの仏教寺院がある。
- ウ スィク教は、ヒンドゥー教とイスラム教の双方からの影響がみられる宗教である。
- エ 仏教はインドからスリランカにも広がったが、スリランカでは現在最も信者比率の高い宗教である。
- オ ジャイナ教は、仏教と同じ頃インドにおいて興った宗教だが、近代に消滅して現在は信者はいない。

問25 旧約聖書・新約聖書に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ユダヤ教徒にとっては、旧約聖書(ヘブライ語聖書)だけが聖書であり、新約聖書は聖書として認められていない。
- イ 旧約聖書と新約聖書の違いは、内容ではなく、文体が文語体か口語体かの違いである。
- ウ 新約聖書にはローマの市民権をもっていたパウロによる文書も含まれているが、この部分は最初からラテン語で書かれていた。
- エ 新約聖書に収録された文書には、イエス自身が書き記した教えや譬え話が含まれている。
- オ イスラム教の創始者ムハンマドは、旧約聖書や新約聖書の内容を知っていたと考えられている。

問26 日本でこれまでに公開されたキリスト教関連の映画は数多いが、これに関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 『十戒』という映画は、モーセが神から戒律を与えられた場面を描いている。
- イ 『沈黙』という映画は、遠藤周作の同名の小説をもとにしたもので、明治に至るまで信仰を守り続けた隠れキリシタンたちの歴史を扱っている。
- ウ 『剣と十字架』という映画は、布教のためにはときには武力も必要と説いたアッシジのフランチェスコの生涯を描いている。
- エ 『パッション』は宗教改革に挑んだルターがヨーロッパ各地を回って人々に教えを広めようとした姿を描いている。
- オ 『ローマ帝国に挑んだ男 パウロ』という映画は、最初キリスト教徒を迫害していたパウロ(パウロ)が回心し、キリスト教を布教するようになった過程を描いている。

問27 20世紀以降のローマ教皇に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ローマ教皇は、カトリック、プロテスタントを含めた世界のキリスト教会の頂点に位置する指導者である。
- イ 第266代ローマ教皇のフランシスコは、イタリア以外から選ばれた初めての教皇である。
- ウ ヨハネ・パウロ2世はイタリア出身の教皇で、在任期間中ほとんどイタリアから出なかった。
- エ 新しい教皇は前教皇が死去したのち選ばれるのが通例だが、教皇ベネディクト16世は生前退位した。
- オ ローマ教皇の選出方法はコンクラーベと呼ばれ、枢機卿たちによる選挙によって新しい教皇が選ばれる。

問28 英国国教会に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 英国国教会は通常カトリックに区分され、その儀礼はカトリックとほぼ同じである。
- イ 英国国教会は日本では聖公会と呼ばれる。
- ウ 英国国教会はルターの宗教改革が直接的きっかけとなって英国で生まれた新しい教会である。
- エ 英国国教会はアングリカンチャーチと呼ばれることもある。
- オ 英国国教会の総本山はウェストミンスター寺院で、英国国教会成立を記念して建てられた教会である。

問29 イスラム教の基礎用語の意味についての適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア 「イスラム」とは、アラビア語で「帰依」を意味する。
- イ 「コーラン(クルアーン)」はアラビア語で「読誦すべきもの」を意味する。
- ウ 「アッラー」はアラビア語で「アラビア人の神」を意味する。
- エ 「ハラール」は戒律で「禁じられた食べ物」を意味する。
- オ スンナ(スンニ)派の「スンナ」は、アラビア語で「多数派」を意味する。

問30 モスクに関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 礼拝のときメッカの方角がわかるように、モスクのなかにはムハンマドの肖像画が飾られている。
- イ モスク以外で礼拝を行なうことは、できる限り避けるべきとされている。
- ウ 住んでいる場所によって、行くべきモスクが決まっている。
- エ モスクは、休憩や勉強、慈善活動など礼拝以外の目的にも使用される。
- オ モスクにおける礼拝は通常男女別々の部屋で行われる。

問31 イスラム教徒の女性(ムスリマ)の服装に関する適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア ムスリマが着けるヴェールの色や形は、地域や時代によって異なり、国や地域によってはかなりカラフルなものも見られる。
- イ ムスリマがとくに髪をヴェールでおおうのは、女性の髪は穢れているという記述が、コーランの中にあるからである。
- ウ ブルカと呼ばれるものは、女性の顔が外からは見えないほどすっぽり頭全体を隠すものである。
- エ ムスリマでも、既婚者の場合は、髪をヴェールでおおわなくてもよいとされる。
- オ ムスリマの服装については、中東より東南アジアのイスラム教の国の方が厳しい制約がある。

問32 サウジアラビア王国のイスラム教に関して適切な説明を、次の中から2つ選びなさい。

- ア サウジアラビアのイスラム教はスンニ派とシーア派が半々くらいである。
- イ サウジアラビアにはイスラム教の聖地メッカ(マッカ)があるので、ハッジが行われる月には各国のイスラム教徒が巡礼にやってくる。
- ウ サウジアラビアの公式の暦はヒジュラ暦と呼ばれる太陰暦である。
- エ サウジアラビアの女性は自動車の運転が禁止されているし、女の子が自転車に乗ることも全面的に禁止されている。
- オ サウジアラビアではイスラム教徒が酒を飲むことを禁じられているが、イスラム教徒でない外国人は飲めるので、酒類を出すレストランも多くある。

問33 イスラム教シーア派に関する適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア エジプトではシーア派イスラム教徒が多数派を占めている。
- イ シーア派イスラム教徒の指導者はイマームと呼ばれる。
- ウ シーア派の聖地であるカルバラーやナジャフはイラクにある。
- エ イランのシーア派にはラマダーン月の断食の戒律はない。
- オ シーア派はイスラム教では少数派であり、イスラム教徒のなかの4分の1ほどである。

問34 ユダヤ教の教えに関する適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア ユダヤ教の安息日は日曜日とされ、この日は労働が禁じられ、車で移動することなども禁じられている。
- イ ユダヤ教の食事規定では鱗のないタコやイカは食べてはならない。
- ウ ユダヤ教の食に関する規定はカシュル(コーシェル)と言われる。
- エ ユダヤ教の宗教暦は太陽暦であり、新年は秋に始まる。
- オ 過越祭(パサハ)はユダヤ教徒にとって最も重要な祭りで、イエス・キリストの生誕を祝って、華やかなパレードが行われる。

問35 ユダヤ教に関する適切な説明を、次のから2つ選びなさい。

- ア モーセ五書は旧約聖書の最初の五書であり、具体的には『創世記』、『マタイ伝』、『マルコ伝』、『ルカ伝』、『ヨハネ伝』を指す。
- イ タルムードには二種類があるが、それぞれバビロニア・タルムード、エルサレム・タルムードと呼ばれている。
- ウ バル・ミツバというのはユダヤ教の男児の成人式で、通常13歳を迎えたときに行われる。
- エ ユダヤ教の指導者であるラビは男性に限られ、またラビは結婚することが許されていない。
- オ ユダヤ教では祈りのときに唯一神ヤハウェの名をできるだけ多く唱えるようにする。

問36 宗教の宗派や教派などに関して適切な記述を、次から2つ選びなさい。

- ア 米国のペンシルバニア州などにあるアーミッシュの共同体の人々は、近代にもたらされた車や電気を使わない生活を送ることで知られる。
- イ 文鮮明を教祖とする世界平和統一家庭連合(統一教会)は、戦後韓国で興った仏教系の教団である。
- ウ イスラエルのハイファに本部をもつバハイ教(バハイ教)は、仏教の思想から最も大きな影響を受けている。
- エ 法輪功は20世紀後半に中国で設立された団体であるが、中国では活動を禁止されている。
- オ ベトナムのカオダイ教はタイの上座仏教から、最も大きな影響を受けている。

問37 布施や喜捨に類する行為に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 菩薩道を最も重んじる上座仏教では、僧侶への布施も愛他的行為の一つと考える。
- イ ヒンドゥー教では富める者が貧しい者に施しをするのは当然とされ、これにより良いカルマが得られると考えられている。
- ウ ユダヤ教では、聖書に「施しをするときには、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。あなたの施しを人目につかせないためである」とあるように、施しは人に知られないように行うのがいいと考える。
- エ キリスト教では、隣人愛の実践は重視されており、福音書の中に出てくる「よいサマリア人」のたとえも、隣人愛のあり方について語っている。
- オ イスラム教では、喜捨は信者が守るべき5つの義務の一つであり、たとえ貧困者でもイスラム教徒は、必ず毎年定められた割合の財を提供しなければならない。

問38 会議の後のパーティの準備をする係の人が話し合っているが、適切な意見と考えられるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「インドからの人が多く来るみたいだから、ベジタリアン用のコーナーを設けておいた方がいいね。」
- イ 「東南アジアからの研究者が来る会議だから、肉類料理は何の肉を使っているか分かるようにしないとね。」
- ウ 「ヨーロッパのビジネスマンがほとんどだから、牛肉料理は避けないとね。」
- エ 「中東のビジネスマンが多いから、高級ワインを用意しておかないとね。」
- オ 「日本人だけの会議だけとお坊さんがけっこういるみたいだから、精進料理にしないと怒られるね。」

問39 外国に派遣が決まった日本人社員が、その国の宗教関連の常識を知るため、是非読んでおくべき本について話し合っているが、適切な考えと思われるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「メキシコに派遣が決まったので、イスラム教の基礎知識を解説した本を読んでおかなくては。」
- イ 「インドに派遣が決まったので、ヒンドゥー教徒とイスラム教徒の戒律の違いについての本を読んでおかなくては。」
- ウ 「ネパールに派遣が決まったので、イスラム教のイマームについて説明した本を読んでおかなくては。」
- エ 「フィリピンに派遣が決まったので、儒教や道教について解説した本を読んでおかなくては。」
- オ 「タイに派遣が決まったので、現地の僧侶に接するときの注意事項を書いた本を読んでおかなくては。」

問40 戒律としての断食に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 古代インドの伝統にしたがって、上座仏教では苦行としての断食を重要な修行の一つとしている。
- イ ユダヤ教では、過去の歴史的事件にちなんでいくつかの断食日が定められている。
- ウ キリスト教では、イエスが40日間断食したことにちなんで、信徒も40日間の断食を行なうことが求められている。
- エ イスラム教徒の戒律の一つは断食であるが、これを行なうラマダーン月は9月なので北半球では秋に当たる季節である。
- オ 日本の宗教でも修行に断食を課すものがあるが、修験道では水断や穀断などの断食行がある。



問41 日本では1990年代以降、「カルト問題」に関心を寄せる弁護士や研究者などが増えたが、こうした人たちの間でとくに問題とされている行為について、次から2つ選びなさい。

- ア 自分たちの団体名を偽ったり、「宗教ではない」ということを強調して勧誘するなどの行為。
- イ 「この教典を読むと心が穏やかになる」といって、特定の宗教書を勧める行為。
- ウ 「パワースポットにお参りするとラッキーなことがある」などと、ブームに乗ったようなやり方で、宗教施設への参拝を勧める行為。
- エ 自分が信じている宗教の教典を周りの人たちに配って回るような行為。
- オ 「この印鑑を買わないと恐ろしい災いが降りかかってくる」などと、ことさら恐怖心をあおるようなやり方で高額なものを購入させるような行為。

問42 政教分離についての記述として、適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 現在フランスには、公立学校では宗教を誇示するような宗教的な標章を着用してはならないとする法律があるが、これはライセンスと呼ばれる原則に基づいたものである。
- イ 北欧のノルウェー、スウェーデン、フィンランドではルター派(ルーテル教会)が国教となっているために、キリスト教以外の宗教が活動することはできない。
- ウ 日本国憲法では政教分離が原則であり、神職、僧侶、神父、牧師などは、国立大学の教員にはなれない。
- エ 米国ではキリスト教が国教であり、大統領の就任式では聖書に手を置いて宣誓する決まりになっている。
- オ マレーシアはイスラム教が国教であるが、ヒन्दゥー教徒、キリスト教徒、仏教徒の活動も認められている。

問43 次のA～Eの宗教的建造物その他に関する適切な説明を、次から2つ選びなさい。



- ア Aは千木・榎木と呼ばれるもので、日本の寺院建築において特徴的なものである。
- イ Bは神社でよく見かける狛犬で、参道の両脇に一对あるのが一般的である。
- ウ Cは十字架上のイエス像であるが、イエスの像がある十字架はカトリック教会にしか見られない。
- エ Dは東方正教会で用いられる十字架で、一つの横棒が傾いているのが特徴である。
- オ Eはモスクに付随するミナレットで、メッカの方角を示すためのものである。

問44 宗教を題材にした美術展もしくは写真展を開きたいと考えている人から相談に乗って欲しいと言われたが、実現の可能性があるもの、次から2つ選びなさい。

- ア イスラム教を理解するため、ムハンマドの肖像画を集めた美術展を開催したい。
- イ 大乘仏教を理解するため、インドで撮影した寺院や僧侶の写真を集めた写真展を開催したい。
- ウ 上座仏教を理解するため、東南アジアに現存する仏像や仏塔の写真を集めて写真展を開催したい。
- エ ユダヤ教を理解するため、旧約聖書の神を描いた絵を集めて美術展を開催したい。
- オ カトリックを理解するため、聖母マリアを描いたヨーロッパの絵を集めて美術展を開催したい。

問45 神話好きの人たちが日本の神とほかの地域の神の違いや共通点を話し合っているが、適切な内容になっているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「インド神話には雷や風の神がいるけど、日本でも自然界のものが神になった例があるね。」
- イ 「古代エジプトには動物の姿をした神がいるけど、日本では動物が神として扱われることはないね。」
- ウ 「北欧神話には戦いの神が複数いるけど、日本の神々は平和的で戦いの神はいないね。」
- エ 「ギリシャ神話にはケンタウロスのように半神半獣の姿をした神がいるが、日本の神話にそのような神はいない。」
- オ 「世界の神話の多くの神話の最高神は男神だよ。日本の場合も最高神アマテラスは男神だね。」

問46 次はそれぞれの宗教の創始者に由来するとされている言葉である。これらのうちブッダの言葉とされているものを、次から2つ選びなさい。

- ア「人の価値とは、生まれや身分によるものではなく、清らかな行いによって決まる。」
- イ「一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。」
- ウ「すべての現象はうつろいゆく。おこたらずに精進せよ。」
- エ「汝らに禁じ給うた食べ物といえば、死肉、血、豚の肉、・・・。」
- オ「学びて思わざればすなわちくらし。」

問47 現代の日本や世界の葬法に関わる説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 自然葬は最も古くからの葬法で、家の床下などに葬るやり方である。
- イ 樹木葬というのは、近代中国で盛んになったもので、遺体を葬った場所に樹木を植えて目印とするものである。
- ウ 鳥葬と呼ばれる葬法があるが、これは東南アジアの島嶼部に多く見られるもので、葬式に際して鳥の霊を招いて弔うものである。
- エ 日本では江戸時代は土葬が多かったが、明治以降火葬が急速に普及した。
- オ イスラム教では中東地域に限らず基本的に土葬である。

問48 儀礼の類型に関する説明のうち適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア「予祝儀礼」とは、豊作などの良い結果が得られることを願って事前に行われる儀礼のことである。
- イ「通過儀礼」とは、七五三、成人式、結婚式など、人生の節目において行われる儀礼のことである。
- ウ「浄化儀礼」とは、浄められた食べ物や水を摂取することで身体内のエネルギーを高めようとする儀礼のことである。
- エ「生業儀礼」とは、何か職を得たいと思う時に行う儀礼のことである。
- オ「積極的儀礼」とは、自分たちでそれまでにない新たな儀礼を考え出し、それを行うことで、好ましい結果を得ようとする行為のことである。

問49 宗教の研究は関連する学問分野からも影響を受けてきているが、これに関する適切な記述となっているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 精神分析学者のジグムント・フロイトは、宗教を一種の神経症とみなす解釈を提起した。
- イ 社会学者のエミール・デュルケームは機能主義の立場から、「聖なるもの」を説明するのは不可能であるとした。
- ウ 神話や言語を研究したマックス・ミュラーは、古代人の天体や自然現象に対する解釈が、神話に反映されていると考えた。
- エ 社会学者のタルコット・パーソンズは、一神教の広まりに注目し、東洋宗教に一神教が与えた影響を生涯の研究テーマとした。
- オ 生物学者のリチャード・ドーキンスは、進化論を踏まえた議論を展開し、人間には神への信仰を決定する遺伝子があるととした。

問50 マックス・ウェーバーが用いたカリスマ概念に関して適切に説明しているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 厳しい訓練や修行を重ねることのみによって得られるような高度な技能。
- イ ある特定の個人に備わっているいわば天賦の資質とされ、普通の人は得られないようなもの。
- ウ ある家系に生まれると自然に備わるとされ、日本では家元制度によってカリスマが継承されてきた。
- エ 日本の新宗教では、教祖のカリスマは女性によって継承されると考えられており、多くの教団で跡継ぎとなる才能ある女性の発見、育成を心がけている。
- オ カリスマをもつとされる人も、ときにカリスマを失うこともありうる。